

岩崎城だより

No.63

2024/1/5

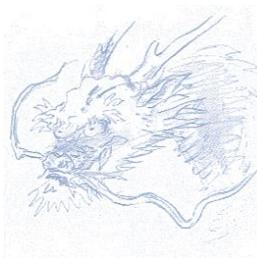


「冬花」 いそはた みか

特別展「おひなさま」

岩崎城では、今年も桃の節句にあわせて、特別展を開催します。春の訪れを喜び、子どもの無事な成長を願って飾られた人形の数々が展示されます。観覧無料でお楽しみいただけますので、ぜひ豪華絢爛なお雛様の展示を見にお越しください。

館長のおはなし



愛知県には焼き物で全国的に有名な場所が2つあります。1つが常滑市。もう1つが瀬戸市。様々なモノづくりが盛んな愛知県において焼き物はその中でも古い歴史があります。日進市がかつて一大窯業地「猿投窯」の一角に位置する焼き物の街であったことをみなさんご存じでしょうか？

日進市の中で最初に焼き物が焼かれたのは日進市内の中でも天白川の北側、現在の香久山や岩崎台など。時代は飛鳥時代から奈良時代にかけての頃です。その後天白川の南側にも広がり、平安時代初期には市内の丘陵部を中心^{きあつりやうぶ}に焼き物が盛んに生産されていました。この時代の窯跡としては香久山に岩崎45号窯（通称香久山古窯、日進市指定文化財）と呼ばれる窯跡が保存されており、日進市における窯業の歴史^{ようぎょう}を見る^みことが出来ます。

猿投窯で平安時代初期までに作られた焼き物は高級品として当時の都であつた平城京や平安京へ送られ、貴族が使用していました。日進市で作られた焼き物が日本の各地で使用されていたことをぜひ知って頂けたらと思います。

イベント情報

<p>「企画展 につしんの村々と江戸時代 ～戦国から江戸へ～」</p> <p>1月14日(日)まで</p>	<p>家康が開いた江戸幕府。江戸時代の日進市域はどのような地域であったのか。また戦国武将の末裔たちが関わる出来事を市内の収蔵品を中心に紹介します。</p>	
<p>「ひなまつり スタンプシールラリー」</p> <p>2月3日(土)～3月10日(日)</p>	<p>愛知県内各所のおひなさまをめぐるスタンプ・シールラリーを開催します。スタンプやシールを集めて景品をゲット！スタンプの台紙は各参加館にて配布します。ひな人形の見学と合わせてお楽しみください。</p>	
<p>「岩崎城刀劇隊 剣術道場」</p> <p>2月4日(日) 11:00～/14:00～ 1回 30分程度 参加無料・定員なし 雨天中止</p>	<p>簡単な刀の扱い方、剣舞やポーズを学びます。剣術道場では「岩崎城侍大将への道」カードも配布しています。参加回数でどんどん位が上がり出世していくスタンプカードです！本格的な剣術を習ってみませんか？</p>	
<p>「にわさきくん出陣」</p> <p>2月11日(日)、3月10日(日) 11:00～11:15/14:00～14:15</p>	<p>岩崎城マスコットキャラクターにわさきくんが出陣します！当日はキャラ印も頒布します。ぜひにわさきくんに会いに来てください♪</p>	

ぜひ岩崎城へおこしく下さい。

「岩崎城だより」

発行日 2024年1月5日(年4回発行)

編集・発行 岩崎城歴史記念館

〒470-0131

日進市岩崎町市場 67 番地

Tel 0561-73-8825

Fax 0561-74-0046

<http://www.mf.ccnw.ne.jp/iwasakijo>

◆開館時間

9:00～17:00

◆休館日

月曜日

(祝日の場合は開館)

12月28日～1月4日



冬の岩崎城

特別展

「おひなさま」

岩崎城歴史記念館で毎年恒例の特別展を開催します。

桃の節句にあわせて、子どもの無事な成長や幸せへの願いが託された、人形の数々を展示します。

豪華絢爛なお雛様を、ぜひご覧いただけたらと思います。

■展示期間 1月27日(土)～3月17日(日)

■観覧無料



＝特別展＝
おひなさま
2024 1/27(土)～3/17(日)
岩崎城歴史記念館
旧市川家住宅
2024 2/3(土)～3/10(日)



おひなさま 関連イベント

お子様に雛菓子プレゼント

3月2日(土)・3日(日)

昔の風習にちなんで、おひなさまを見に来てくれた小学生以下のお子さまに雛菓子をプレゼント!

2日間で各館先着 50名です。

場所 岩崎城歴史記念館
旧市川家住宅



ひなまつりコンサート

2月24日(土) 10:00～10:30

岩崎雅楽会

2月25日(日) 14:00～14:45

ちりめんじゃこ

ひなまつりに合わせた和楽器のコンサートです。24日は岩崎雅楽会による雅楽の演奏、25日はちりめんじゃこによる尺八、箏の演奏です。

先着 30名、参加費無料
場所:旧市川家住宅主屋

申込:広報につしん2月号をご覧ください

The Story! -岩崎城の戦い-

2月10日(土)

当館学芸員とクリス・グレンさんによる岩崎城の戦いを語りつくすトークショー、フィールドワークです!

第1部 トークショー

「Re-discovery!岩崎城の戦い」10:00～11:30

場所:日進市立図書館 視聴覚ホール

第2部 フィールドワーク

「The experience!岩崎城の戦い」13:30～15:30

場所:岩崎城址公園

【募集】1月21日(日)

まで 当日消印有効

往復はがきで
ご応募ください。

詳しくはホームページ
をご覧ください!

こちら→




The Story! -岩崎城の戦い-
参加無料
岩崎城の戦い
内蔵 桂太 × クリス・グレン
2024 2/10 SAT

第1部 トークショー
「Re-discovery! 岩崎城の戦い」
10:00～11:30
場所: 日進市立図書館 視聴覚ホール
参加費: 500円

第2部 フィールドワーク
「The Experience! 岩崎城の戦い」
13:30～15:30
場所: 岩崎城址公園
参加費: 200円(当日参加費500円、お弁当代500円)

日進市立図書館
岩崎城歴史記念館

岩崎の民話

榎蝠怙ゾるの精ウノ



昔々のこと。岩崎梅の木にある弘法堂には弘法様とお薬師さまがお祀りされていました。お堂は堂守の庵主さんが毎日のお世話をしていました。やがて庵主さんが歳をとり亡くなつてしまつと、世話をする人がなくなつてしまいました。村人たちは堂内のお薬師さまをふびんに思い、妙仙寺というお寺にお預けすることにしました。

ほどなく村には様々な病が流行りだし、たくさん村人が寝込んでしまつたそうです。ある村人が妙仙寺に預けてあるお薬師さまに病気を治してくれるようお願いにいきました。するとお薬師さまが突然「私は梅の木へ早く帰りたい」といわれました。それを聞いた村人は大変び

つくりして、さつそくお薬師様を

元の所にお返ししたそうです。

病気はいつの間にかよくなり、

みんな丈夫に暮らすよつに

なりました。その後は村人が

お堂のお世話をするよつに

なりました。



妙仙寺

収蔵品紹介

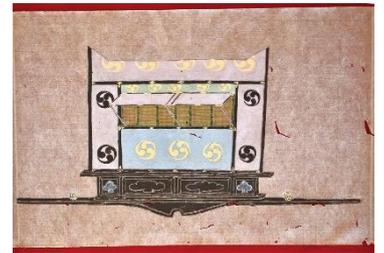
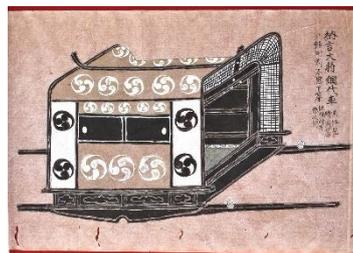
さいおんじけくるまえ ず

◆ 西園寺家車絵図 ◆

江戸後期写

西園寺・九条両家で用いられた、牛車の形や裝飾についての決まりを絵と文字で記したものです。鎌倉時代、家格の固定化に伴い、各家に牛車に関する故実が受け継がれるよつになりました。現存している写本の多くは17世紀以降、有職故実の研究に伴い書き写されたものです。

故実…昔の儀式・法制作法などの決まりや習わし



にっぽん城まつり



2024

岩崎城ブース 出展予定です！

3月2日(土)、3日(日)10:00~17:00
名古屋市中小企業振興会館 吹上ホール



昨年のように

お越しの方は、ぜひお立ち寄りください♪